

平成23年度国立大学図書館協会地区協会助成事業報告書(東海北陸地区)

実施地区名	東海北陸地区 (主担当大学：富山大学、岐阜大学、名古屋大学)
事業名	研修会「電子書籍の未来と大学図書館」 ～電子書籍が変える大学と図書館～
事業目的・趣旨	<p>電子書籍の普及が書籍の流通と読書の形態を変えていこうとしている中、大学と大学図書館はどのように対応し、変わっていかねばならないのか、出版・教育・図書館、それぞれの視点から識者にご講演をいただき、議論を深めることを目的とした研修会である。</p> <p>iPad やキンドルを初めとする電子書籍リーダーの普及によって、一般書籍の電子書籍化が急速に進展しつつあるが、これらの電子書籍は、専用端末機での個人利用を前提としているため、大学教育の現場や大学図書館における活用法は定まっておらず、導入は進んでいない。しかし今後、大学が電子書籍への対応を迫られることは確実であり、蔵書構築という側面のみでなく、授業の現場やラーニングコモンズなどの学習空間での活用法も含めた多面的な可能性の考察と技術的対応が必要になってくると思われる。</p> <p>この研修会では、電子書籍の現状と展望についての知識を共有するとともに、大学図書館としての対応のあり方について議論を深めたい。</p>
事業概要	<p>開催日：平成23年10月3日(月)</p> <p>会 場：富山大学五福キャンパス 黒田講堂会議室</p> <p>主 催：東海北陸地区国立大学図書館協会</p> <p>内 容：</p> <p>1. 講演1 13:10～13:55(45分) 植村 八潮氏(東京電機大学出版局長) 演題：電子書籍の現在と未来</p> <p>2. 講演2 14:05～14:50(45分) 高井 正三氏(富山大学教授) 演題：電子書籍端末とデジタル教材が大学を変える</p> <p>3. 講演3 15:00～15:45(45分) 岡本 真氏(アカデミックリソースガイド(株)代表取締役) 演題：電子書籍時代の大学図書館</p> <p>4. 質疑応答・ディスカッション 16:00～17:00</p>

実施状況	<p>参加者数：57名（大学図書館35名、公共図書館9名、その他13名）</p> <p><講演></p> <p>植村 八潮氏（東京電機大学出版局長） 演題：電子書籍の現在と未来 国内外の電子書籍市場や出版デジタル機構の設立などの最新の話題にも触れながら、電子書籍がもたらしつつある知識の生産・流通基盤の地殻変動をグーデンベルクの印刷術発明以来の歴史的視野の中で論じた。 配付資料： URL:http://hdl.handle.net/10110/5251</p> <p>高井 正三氏（富山大学教授） 演題：電子書籍端末とデジタル教材が大学を変える 長年情報処理教育に携わってきた経験を踏まえ、各種の電子書籍端末やデジタル教材を紹介しながら、これらを利用した新しい大学教育のあり方を提案した。 配付資料： URL:http://hdl.handle.net/10110/5252</p> <p>岡本 真氏（アカデミックリソースガイド（株）代表取締役） 演題：電子書籍時代の大学図書館 大学図書館の原点を踏まえながら、電子書籍時代におけるデジタル企画技能や学習環境デザインの重要性を論じた。 配付資料： URL:http://hdl.handle.net/10110/5253</p>								
経費	<table border="0"> <tr> <td>執行額</td> <td>150,000 円</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>講師謝金・旅費（植村・岡本講師分）</td> <td>127,620 円</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>22,380 円</td> </tr> </table>	執行額	150,000 円	内訳		講師謝金・旅費（植村・岡本講師分）	127,620 円	雑費	22,380 円
執行額	150,000 円								
内訳									
講師謝金・旅費（植村・岡本講師分）	127,620 円								
雑費	22,380 円								